

# 遠くの国へ 時を超えて



おはなし「銀の櫛」<sup>かい</sup> 代表

## 植原悦子さん

子どもの読書離れが進む中、長年、図書館や小学校などで、子どもたちにお話を語るストーリーテリングの活動をしている、おはなし「銀の櫛」の植原さんにお話を伺いました。

有料広告掲載欄



タンスの中に眠っていませんか?きもの買取・販売専門店



店頭で、出張もOK!  
創業109年の歴史と実績!  
毎日出張承ります!

### 着物買取

出張もお気軽にお電話ください!



西浦通り沿い

きもの屋小町 KOMACHI 059-352-4253 ■四日市市鶉の森1丁目7-13 ■9:00~18:00(木曜定休)

扱い品目

きもの  
帯・小物  
長襦袢  
貴金属  
ジュエリー  
陶器・掛軸  
美術品  
贈答品

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

## ■ストーリーテリング（お話を語る）

ストーリーテリングとは、本を読んで聞かせる「読み聞かせ」とは異なり、語り手が物語を覚えて、聞き手に語り伝えます。聞き手は目に見えるものの助けを借りずに、声になった言葉に耳を傾け、想像して楽しめます。

## ■おはなし「銀の櫛」

あさけプラザで司書をしていた友人に誘われて入った、児童文学を研究する会で児童文学に触れました。そして、昭和63年ごろに市立図書館が開催した講座で、ストーリーテリングを知り、講座に参加したメンバーと語りの会「どっこいしょ」を立ち上げ、活動していました。その後、平成16年にメンバーの2人とおはなし「銀の櫛」を新たに作り、現在11人で世界中の昔話や童話を題材に活動しています。

## ■お話の世界へ

月に1回、市立図書館の児童室にある「かまくら」や、幼稚園、小学校などでストーリーテリングを行っています。



市立図書館「かまくら」

本を読む「読み聞かせ」と一番違うところは、聞き手の目を見て語れるところです。そして、文字を介さずに話すことで、聞き手とお話を共有することができますとじています。

語るときは、声色を変えたり、身振り手振りを交えたりせずに、淡々と話すことを意識しています。過剰な演出をしないことを心掛けつつも、話の間や強弱で物語に色をつけ、覚えた物語をいかに自分の中で熟成させ、自然体で語れるかが大事になります。メンバーと一緒に互いに語り合ったり、実際に学校などで何度も語ったりすることで、自分の中でストーリーが熟成されて自分の言葉で伝えられるようになります。

## ■物語の中で過ごす時間

ストーリーテリングは、話す人によって雰囲気が変わりますが、聞き手一人ひとりの中でそれぞれの風景が異なります。例えば、絵本の「おおきなかぶ」を語った際には、両手で抱える大きさをイメージする人もいれば、部屋いっぱいのカブの大きさをイメージする人もいます。

また、絵本のように絵を見て目の前で話が展開していくのではなく、語り手と聞き手が一緒に、遠い国や何百年も昔の世界に行き、そこで物語を体験することができる。そんな想像力を働かせられるようにお話をしています。

以前、小学校で語りを披露したときに、女の子が「ストーリーテリングはいい時間だね」と感想を教えてください。一緒にいい時間を共有できたのだととてもうれしかったです。



平成30年11月 下野小学校

子どもの想像力が育つ一方で、年齢を重ねた人は昔を思い出す時間を持つことができると思います。高齢の人が、子どもにも負けないくらい前のめりになって聞いてくれるのも面白いですよ。

## ■ストーリーテリングを知って体験

ストーリーテリングを知らない人は多いと思うので、まず知ってもらいたいですね。

ストーリーテリングはこんなもの、と説明するよりも体験してもらった方が理解してもらえるかなと思います。

これからも地域の交流会、少人数での集まりなど、いろいろなところで語ってみたいですね。



銀の櫛 勉強会

9月放送のCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です

**建労** 四日市支部  
随時加入者  
募集中

**三建国保**

組合独自の  
建設労働者の  
健康保険

出産育児一時金(42万円)  
葬祭費(本人10万円・家族7万円)  
高額療養費、無料健康診断の開催  
人間ドックに対する補助(3万3千円)  
脳ドックに対する補助(2万円)など

建労四日市支部の  
ホームページを開設しました

下記URL  
またはQR  
コードから  
ご覧いただけ  
ます。



<https://www.kenro-yokkaichi.jp/>

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。